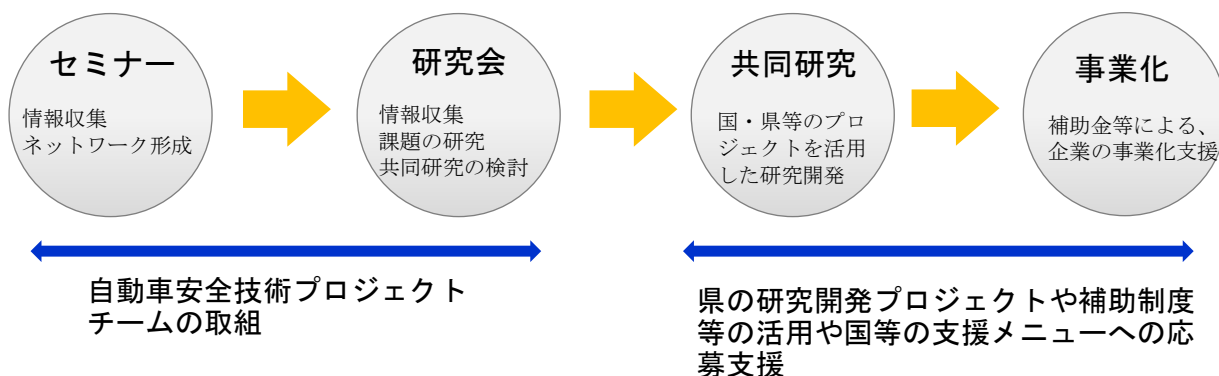


自動車安全技術開発支援事業について

1. 目的

産学行政連携により、セミナー及び研究会を開始し、中堅・中小企業による自動車安全に寄与する製品開発の取組を促し、オールあいちでの自動車安全技術の研究開発を推進。



2. 平成 30 年度取組内容

(1) 研究者情報のリスト化及び公表

県内大学で自動車安全技術や交通事故防止に関する研究を行っている研究者のリストを作成し、県の Web サイトで公開。(平成 31 年 2 月末 : 15 大学 84 名)

(2) セミナーの開催

自動車安全技術関連の県内大学の技術シーズや、製品化に成功している企業の事例等を紹介するセミナーを開催。

第 1 回 H30.10.25	ジャパン・トゥエンティワン株式会社 違真樹 執行役員 「モバイルアイ製品を活用した交通安全管理事業」 名古屋市立大学大学院 芸術工学研究科 横山清子 教授 「安全運転のためのドライバーの生体情報の活用」 【出席者】 26 名 (企業 10 名(内中小企業 6 名)、大学・研究機関等 8 名)
第 2 回 H31.2.18	株式会社アックス 竹岡尚三 代表取締役会長兼社長 「自動運転基本ソフトウェア Autoware の紹介と当社の取り組み」 南山大学 理工学部ソフトウェア工学科 青山幹雄 教授 「自動車ソフトウェア安全性工学」 【出席者】 14 名 (企業 6 名(内中小企業 2 名)、大学・研究機関等 2 名)

(3) 研究会の開催

平成 30 年度は、「あいち科学技術・知的財産アクションプラン 2016-2020」追補版「重点施策パッケージ 2018-2020」に基づく研究シーズ公募において、自動車安全技術に関わる「車載カメラ・LiDAR 及びその周辺分野」「コネクティド関連及び MaaS 分野」において登録した研究者及び企業からなる研究会を設置。同じ研究開発分野の研究者同士のネットワークの構築を目指し、活動。

○研究会の概要

研究会	「車載カメラ・LiDAR 及びその周辺分野」「コネクティド関連及び MaaS 分野」研究会
座長	愛知工業大学 情報科学部 塚田 敏彦 教授
構成	5 大学・研究機関、2 企業、1 団体等 18 名
概要	「あいち科学技術・知的財産アクションプラン 2016-2020」追補版「重点施策パッケージ 2018-2020」に基づく研究シーズ公募において、自動車安全技術に関わる「車載カメラ・LiDAR 及びその周辺分野」「コネクティド関連及び MaaS 分野」分野に応募してきた研究者及び企業のうち、連携を求める者が集まり、最先端の情報を共有し議論を行い、同じ研究開発分野の研究者同士のネットワークの構築を目指すため、研究会を設置し、活動する。
開催状況	2 回

3. 平成 31 年度取組内容

- 研究者情報の更新
- セミナーの開催（2 回）
- 新たな研究会（2 件程度）の開催